

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	神経内分泌癌
治療法	シスプラチン+カンプト併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	シスプラチン	カンプト
規格	50mg/100mL 10mg/20mL	100mg/5mL 40mg/2mL
一般名	シスプラチン	イリノテカン
一日投与量(規定)	60mg/m ²	60mg/m ²
患者情報から算出した 一日投与量	90.07 mg	90.07 mg
実際の投与量	90 mg	90 mg
	60 mg/m²	60 mg/m²
投与日	day1	da1,8,15
1クール期間	28日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて随時検査実施	

適応基準	消化管・肝胆膵原発切除不能再発神経内分泌癌
推奨 経口剤	○このレジメンは高度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 イメンド:シスプラチン1日目(点滴開始前)125mg、2日目,3日目:80mg/日 デカドロン:シスプラチン投与2,3,4,5日目:8mg/日
禁忌	1.骨髄機能抑制のある患者 2.感染症を合併している患者 3.下痢(水様便)のある患者 4.腸管麻痺・腸閉塞のある患者 5.間質性肺炎又は肺線維症の患者 6.多量の腹水、胸水のある患者 7.黄疸のある患者 8.アタザナビル硫酸塩を投与中の患者 9.本剤の成分又は他の白金を含む薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者 10.重篤な腎障害のある患者 12.妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
中止基準	投与前の好中球数:1000/mm ³ 未満、血小板数:50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	●カンプト 重大 1.骨髄機能抑制、重症感染症(敗血症、肺炎等)、播種性血管内凝固症候群(DIC) 2.高度な下痢、腸炎 3.腸管穿孔、消化管出血、腸閉塞 4.間質性肺炎 5.ショック、アナフィラキシー 6.肝機能障害、黄疸 7.急性腎障害 8.血栓塞栓症 9.脳梗塞 10.心筋梗塞、狭心症発作 11.心室性期外収縮 その他 (50%以上)悪心・嘔吐、食欲不振 (5~50%未満)腹痛、脱毛、 (5%未満)食道炎、吐血、腸管運動亢進、しゃっくり、腹部膨満感、口内炎、口唇炎、痔核、胃腸音異常、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、ALP上昇、ビリルビン上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、腎機能障害(BUN上昇、クレアチニン上昇等)、クレアチニンクリアランス低下、電解質異常、蛋白尿、血尿、尿沈渣異常、呼吸困難、PaO ₂ 低下、気管支炎、上気道炎、咽頭炎、鼻炎、発声障害、咽頭知覚不全、口腔咽頭不快感、発疹、そう痒感、色素沈着、浮腫、発赤、紅斑、手足症候群、ざ瘡様皮膚炎、皮膚乾燥、しびれ等の末梢神経障害、頭痛、めまい、精神症状、意識障害、傾眠、興奮・不安感、不穏、頻脈、心電図異常、血圧低下、動悸、倦怠感、発熱、熱感、発汗、顔面潮紅、疼痛、腰痛、腹水、鼻汁、好酸球増加、総蛋白減少、アルブミン減少、カルシウム異常、尿酸異常、尿ウロビリノーゲン異常、糖尿 ●シスプラチン 重大 1.急性腎不全 2.汎血球減少等の骨髄抑制 3.ショック、アナフィラキシー様症状 4.聴力低下・難聴、耳鳴 5.うっ血乳頭、球後視神経炎、皮質盲 6.脳梗塞、一過性脳虚血発作 7.溶血性尿毒症症候群 8.心筋梗塞、狭心症、うっ血性心不全、不整脈 9.溶血性貧血 10.間質性肺炎 11.抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 12.劇症肝炎、肝機能障害、黄疸 13.消化管出血、消化性潰瘍、消化管穿孔 14.急性膵炎 15.高血糖、糖尿病の悪化 16.横紋筋融解症 17.白質脳症(可逆性後白質脳症候群を含む) 18.静脈血栓塞栓症 その他 (10%以上または頻度不明)悪心・嘔吐、食欲不振、脱毛、全身倦怠感、注射部位反応、血圧上昇 (1~10%未満)下痢、口内炎、末梢神経障害、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、LDH上昇、血清ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、マグネシウム等の異常、発熱
備考	

シスプラチン+カンプト併用療法 観察記録①

所要時間:7時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	カンプト (mg)	一般名(イリノテカン)		
	シスプラチン (mg)	一般名(シスプラチン)		
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食 500mL + 硫酸マグネシウム 10mL		1時間かけて点滴【500mL/hr】	
	生食 500mL		4時間30分かけて点滴【111mL/hr】	
	生食 100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/hr】	
	5%ブドウ糖250mL+カンプト		90分かけて点滴【170mL/hr】	
	生食 500mL+シスプラチン【total 500mL】		2時間かけて点滴【250mL/hr】	
	マンニトール注射液 20% 300mL	※300mLのうち200mL使用(残は破棄)	30分かけて点滴【400mL/hr】	
	生食 500mL		1時間かけて点滴【500mL/hr】	
本体終了後抜去				
投与翌日、翌々日に1~1.5Lの経口補水を行うよう指導 → 対応困難な際は点滴にて対応すること				

シスプラチン+カンプト併用療法 観察記録⑧⑮

所要時間:2時間30分

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師: カンプト (mg) 一般名(イリノテカン)		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		2時間30分かけて点滴【100mL/hr】	
		生食100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A	30分かけて点滴【 200 mL/h】	
		5%ブドウ糖250mL+カンプト	90分かけて点滴【 170 mL/h】	
本体終了後除去				